コース名 授業科目		演劇スタッフ科
必選 必 年次 2年次 実施時期 前期 種別 実習 時間数 210 単位数 7 担当教員 寺嶋陽子・山田岳史・山本浩二・増田有示 実務経験 有 実務経験職種 美術、大道具、舞台監督、音響 企業が実施する研修に参加したり、現場作業を体験したりすることにより、プロの世界で働くことを意識を業機要 授業概要 るようになることを目的とする。	コース名	
年次 2年次 実施時期 前期 種別 実習 時間数 210 単位数 7 担当教員 寺嶋陽子・山田岳史・山本浩二・増田有示 実務経験 有 実務経験職種 美術、大道具、舞台監督、音響 企業が実施する研修に参加したり、現場作業を体験したりすることにより、プロの世界で働くことを意識 授業概要 るようになることを目的とする。	授業科目	インターンシップ 1
実施時期 前期 種別 実習 時間数 210 単位数 7 担当教員 寺嶋陽子・山田岳史・山本浩二・増田有示 実務経験 有 実務経験職種 美術、大道具、舞台監督、音響 企業が実施する研修に参加したり、現場作業を体験したりすることにより、プロの世界で働くことを意詞を	必選	必
種別 実習 時間数 210 単位数 7 担当教員 寺嶋陽子・山田岳史・山本浩二・増田有示 実務経験 有 実務経験 有 実務経験職種 美術、大道具、舞台監督、音響 企業が実施する研修に参加したり、現場作業を体験したりすることにより、プロの世界で働くことを意認 るようになることを目的とする。	年次	2年次
時間数 210 単位数 7 担当教員 寺嶋陽子・山田岳史・山本浩二・増田有示 実務経験 有 実務経験職種 美術、大道具、舞台監督、音響 企業が実施する研修に参加したり、現場作業を体験したりすることにより、プロの世界で働くことを意認	実施時期	前期
単位数 7 担当教員 寺嶋陽子・山田岳史・山本浩二・増田有示 実務経験 有 実務経験職種 美術、大道具、舞台監督、音響 企業が実施する研修に参加したり、現場作業を体験したりすることにより、プロの世界で働くことを意調	種別	実習
担当教員 寺嶋陽子・山田岳史・山本浩二・増田有示 実務経験 有 実務経験職種 美術、大道具、舞台監督、音響 企業が実施する研修に参加したり、現場作業を体験したりすることにより、プロの世界で働くことを意認	時間数	210
実務経験 有 実務経験職種 美術、大道具、舞台監督、音響 企業が実施する研修に参加したり、現場作業を体験したりすることにより、プロの世界で働くことを意 授業概要 るようになることを目的とする。	単位数	7
実務経験職種 美術、大道具、舞台監督、音響 企業が実施する研修に参加したり、現場作業を体験したりすることにより、プロの世界で働くことを意認をであるようになることを目的とする。	担当教員	寺嶋陽子・山田岳史・山本浩二・増田有示
企業が実施する研修に参加したり、現場作業を体験したりすることにより、プロの世界で働くことを意 授業概要 るようになることを目的とする。	実務経験	有
授業概要 るようになることを目的とする。	実務経験職種	美術、大道具、舞台監督、音響
	授業概要	
選劇のスタッフとして幅広い知識や技能が求められる中、インターンシップを活用し、より複雑な判断でに付け、社会に貢献する人材となることを目標とする。	到達目標	演劇のスタッフとして幅広い知識や技能が求められる中、インターンシップを活用し、より複雑な判断を身に付け、社会に貢献する人材となることを目標とする。
授業方法 現場作業を体験する	授業方法	現場作業を体験する
成績評価方法 実習課題 100% 現場で学んだことをレポートにまとめる。担当の先生に状況を報告する	成績評価方法	実習課題 100% 現場で学んだことをレポートにまとめる。担当の先生に状況を報告する
安全に努めること、自己管理をしっかりすること 現場のスケジュールを学校に提出すること	履修上の注意	
教科書・教材 現場で学んだことをレポートにまとめる。担当教員に状況を報告する。	教科書・教材	現場で学んだことをレポートにまとめる。担当教員に状況を報告する。

授業計画		
第1回	インターンに参加するための心得1	
第2回	インターンに参加するための心得2	
第3回	現場研修、見学	
第4回	現場研修、基礎	
第5回	現場研修、基礎体験	
第6回	現場研修、他セクション見学	
第7回	現場研修、全体把握、理解	
第8回	現場研修、作業体験	
第9回	現場研修、作業体験振り返り	
第10回	現場研修、打ち合わせ参加	
第11回	現場研修、作業工程	
第12回	現場研修、劇場入り準備	
第13回	現場研修、劇場	
第14回	現場研修振り返り	
第15回	報告	